

2019年1月30日

## TCFD提言への賛同表明について

格付投資情報センター（R&I）は1月29日、各国の中央銀行、金融監督当局、財務省等から構成される金融安定理事会によって設置された気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）が2017年6月に公表した提言（TCFD提言）に対して、開示情報を用いて発行体の信用力を分析する立場から賛同することを表明しました。

R&Iは拡大するESG投資への情報ニーズに対応するため、R&Iの信用格付にE（環境）、S（社会）、G（ガバナンス）の各要素がどのように考慮されているのかを明確化する取り組みを強化しています。18年12月には特別レポート（ESG）「格付評価において重要性増す環境要素」を公表して、環境要素の事業リスク評価への反映方法を解説しています。今後もESG各要素に対する考え方や業種別の視点等を順次発信する方針です。TCFD提言はこのような取り組みと親和性が高いと考えています。

R&Iは国連がサポートする責任投資原則（PRI）「Statement on ESG in Credit Ratings」の署名会社、並びにTCFD提言の賛同者として、これまでと同様にESG投資手法や企業開示の高度化に資する有用な情報を提供していく方針です。

本件に関する問い合わせ先：03-6273-7694 ESG推進部（石渡、長尾）

TCFD提言については下記URLをご覧ください。

<https://www.fsb-tcfd.org/>

以上

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail. infodept@r-i.co.jp  
■報道関係のお問合せ先：経営企画室(広報担当) TEL. 03-6273-7273

格付投資情報センター 〒101-0054東京都千代田区神田錦町三丁目22番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html>をご覧ください。